



福間小校区に住むみなさん一人ひとりが郷づくりの会員です

ふくま郷づくりの会ニュース

8月号

発行/ふくま郷づくりの会 会長 佐伯美保 問合せ/福間郷づくり交流センター ふくまりん
〒811-3219 福津市西福間 2-7-33 ☎72-1085 ✉sato-fukuma@cd.wakwak.com

第16回 福間小校区 クリーン大作戦

参加者・事業所大募集!

みんなでまちをきれいにする「クリーン大作戦」を開催します。
今年の花火大会も残念ながら開催見送りとなりましたが、
福津を訪れる人も、私たち住民も気持ちよく過ごせるよう、清掃活動を行います。
校区・事業所等のみなさんのたくさんの参加者を待っています。

開催日 **7月31日(土)** 少雨決行
午前8時から30分程度

内容 幹線道路沿いの歩道等をごみ拾い
集合場所 下記の6か所(区ごとに集合)

- ① ユーコーラッキー(パチンコ店)前 大和2区のみなさん
- ② 竿(さお)公園 西福間1のみなさん
- ③ 諏訪SS整形外科 駐車場 昭和区、福間松原区のみなさん
- ④ 福間体育センター 駐車場 本町区、緑町区、南町区のみなさん
- ⑤ JR福間駅前交番前 大和1区、古町区のみなさん
- ⑥ ローソン花見が丘1丁目店 駐車場 花見1区、花見2区、花見3区、花見4区のみなさん
- ⑦ 西福間1号公園(西福間5区公民館前) 西福間5区のみなさん



参加される方へお願い

- マスク着用による熱中症にも気を付けながら感染症対策をお願いします。
- 受付後、自治会長及びリーダーの指示に従って活動してください。
- 活動中は事故やケガのないようお気を付けください。
- 終了後に回収車が回りますので、ゴミ袋はできるだけまとめて置いてください。
- 掃除道具を持参できる方は、協力をお願いします。



パパも一緒に参加しよう!

【その他】参加事業所及び団体については、郷づくりニュースに掲載します。(希望の事業所及び団体のみ) (子育てサロンわくわくひろばのみなさん)

主催：福間地域郷づくり推進協議会

問合せ：ふくま郷づくりの会 ☎72・1085 ✉sato-fukuma@cd.wakwak.com



「第16回福間小校区クリーン大作戦」の参加者・事業所を大募集します。
個人参加や事業所の参加を歓迎します。当日参加も可能です。お近くの集合地点にお越しください。皆様の協力、ご参加をお待ちしています。

(事務局長 廣渡策生)



【カレンダー問合せ先】

郷づくり

- 企画運営委員会 9:00~ ふくまりん ☎72-1085
 - てんとうむし体操
 - ・花見区公民館 9:30~10:30/11:00~12:00 ☎江野 (090-7391-4033)
 - ・福間会館 14:00~15:00 (予約制・定員15名) ☎藤村 (090-9076-2827) 広渡 (090-1875-7670)
 - ・大和町公民館 10:30~11:30 ☎田中 (090-8626-2381)
 - * 本町・西福間1はお休みです
 - 子育てサロンわくわくひろば(予約制) 10:00~12:30 ふくまりん ☎山口 (090-6635-5396)
 - 子育てサロンはなみはお休みです
 - プレーパークはお休みです
 - 不登校を考えるひなぎくの会 茶話会 19:00~21:00 ふくまりん ☎大石 (090-8399-0656)
 - ふくつ親と支援者の会ハッピークローバーもやもやお話会 13:30~15:00 ふくまりん ☎宮木 (090-9650-0858)
 - 海岸松林保全活動(西福間) 8:00~9:00 観光案内所前 ☎廣渡 (090-9798-5829)
 - 海岸松林保全活動(花見) 8:00~9:00 花見の里 ☎青谷 (090-1873-1960)
 - 安全安心部会議 19:00~20:00 ふくまりん ☎宮田 (090-3011-4288)
 - 広報部会議 19:30~21:00 ふくまりん ☎72-1085
- WEBサイト <http://wagamachi.city.fukutsu.lg.jp/>

中学校

- 地域連携主任(木原) 42-1124
 - * 完全下校 19:00
- WEBサイト <http://www.city-fukutsu.ed.jp/fukuma-j/>

小学校

- 主幹(野瀬) 42-0073
 - * 下校時刻 3=11:45 頃 5=14:50 頃
- WEBサイト <http://www.city-fukutsu.ed.jp/fukuma-e/>

	郷づくり・自治会の行事	中学校行事	小学校行事	下校時刻						
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1日		福間中学校吹奏楽コンクール								
2月	てんとうむし体操(大和)	三者面談								
3火	広報部会議									
4水	てんとうむし体操(花見) 地域福祉部会議	三者面談								
5木		三者面談								
6金	事務局会議	三者面談								
7土	海岸松林保全活動(西福間) ひなぎくの会茶話会									
8日	山の日 ハッピークローバーもやもやお話会									
9月	振替休日									
10火		三者面談								
11水	てんとうむし体操(花見)	三者面談								
12木		学校閉庁日								
13金		学校閉庁日								
14土										
15日										
16月		学校閉庁日								
17火		学校閉庁日								
18水	てんとうむし体操(花見・福間) 安全安心部会議	学校閉庁日								
19木										
20金										
21土	企画運営委員会									
22日										
23月										
24火										
25水										
26木										
27金		2学期 始業式	2学期始業式 11:45下校	3	3	3	3	3	3	3
28土	海岸松林保全活動(花見)									
29日										
30月	子育てサロンわくわくひろば	福中ブロックあいさつ運動 夏課題テスト(1~3年生) ALT来校	福中ブロックあいさつ運動 11:45下校	3	3	3	3	3	3	3
31火		福中ブロックあいさつ運動 英語IBAテスト(3年生)	福中ブロックあいさつ運動 給食開始	5	5	5	6	6	6	6



白熱！ 広報部会で男女共同参画カルタ体験会



「夫婦別姓も男女共同参画の問題と思っていなかった。カルタの解説を聞いて、『え、そんな考え方もあるの?』という発見があった!」と、男女共同参画地域推進員の梅谷寧次さん。皆さんの地域でも体験してみませんか? 【問合せ】福津市男女共同参画推進室 43・8116 (広報部会 鈴木亜希子)

「男女共同参画」。誰もが自分らしく、個性と能力を充分に発揮できる社会を!という説明は聞きますが、ピンとこないという人も。そんな男女共同参画について楽しく具体的に学べるカルタがあると伺い、早速体験会を行いました。コロナ対策でカルタ取り棒を作って使用したところ、カルタを取る楽しさが倍増!性別や年齢の違う皆が感じたことをつづやき合う心地よさも加わり、あっとい間の40分でした。



夏休みに親子で作ってみませんか?

ツトアップを考えていく間に、たくさん防災の話ができると思います。(安全安心部会 宮木裕子)

24時間生き残りキット

- ① チョコレート3個(糖分補給)
- ② アメ3個(糖分補給)
- ③ ビスケット1袋(ビタミンB入り)
- ④ スポーツドリンクの粉末タイプ1袋(電解質)赤ちゃんもOK
- ⑤ スキムミルク1本
最近では高齢者用ミルクもありますね
- ⑥ 野菜ジュース1本(ビタミン補給)
- ⑦ まぐろのオイル漬け1缶(タンパク質)
オイルはティッシュこよりにつけてランプとしても使えます
- ⑧ 砂糖(スティック)
- ⑨ ガム
- ⑩ マッチ1箱
⑧~⑩はジッパー付きの袋に入れます



※一番最初に賞味期限が切れるものの日付を牛乳パックに書き込んでおきます。この日を入れ替えのタイミングとします。

写真は、1リットルの牛乳パックに①⑩を詰めたもので、「24時間生き残りキット」と言います。日本赤十字社主催の支援者避難所訓練で配付された設計図をもとにつくってみました。

ふくまびと 福岡人

虹の森保育園 園長 城後 哲志さん (花見1区)



昨年9月、西福岡に開園した「虹の森保育園」園長の城後哲志さんにお話を伺いました。保育園を始めようと思っただけじゃあダメか?

保育士の妻とこれからの保育について考えるようになり、外資企業を退職して志免町の保育園に勤務するのが始まりでした。そして幼少より過ごした福岡で保育にふさわしい豊かな場所を日蔭野に見つけ、平成28年に「子うさぎの森保育園」を開園し、その後の福津市保育所事業者公募を経て「虹の森保育園」の開園に至りました。どんな保育理念をお持ちですか?

「心と身体そして社会にとって良いもの」をテーマとした『食育』、子どもが自ら考え夢中になれる『遊び』、肯定的で明るく前向きな心を育む『大人(ひと)との関わり』を通じて持続可能な社会の担い手を育みたいと考えています。地域とのつながりを大切にしていると伺いました。

今はコロナ禍で難しい面もありますが、自治会と協働で、高齢者がそれぞれのスタイルに合った方法で参加できる「子どもとの交流の場」づくりを考えています。また、ふくま郷づくりの会からの協力を得て、地域の保護者が主体となって運営する「子育ての場」を計画しています。

地域の方々へメッセージをお願いします。

保育園の開園を受け入れてくださった近隣のみなさま、そして支援してくださったみなさまに感謝申し上げます。少しずつ体制を整えて園を開放する機会を増やす等、地域に根差した保育園を目指して参ります。

(広報部会 山口恵美)



広い園庭と木造平屋建ての園舎

広報部が行く!

不登校を考える ひなぎくの会

子育て支援部会の連携団体の一つ、「不登校を考える ひなぎくの会」代表の大石くみさんにお話を伺いました。

毎月、茶話会を開催されていますね。

不登校や学校へ行き渋る子どもをもつ保護者が毎回、数名参加されます。子どもの将来への不安や日常のモヤモヤを話す(放す)ことで気持ちが整理でき、「一人じゃないんだ」という安心感が生まれます。



地域の方がいつも手作りの美味しいカステラを届けてくださいます。心を寄せてくださることが有難いですね。会では、通信制高校など進学先の情報提供や関連本の貸し出し、講演会等も取り入れ、学び合える機会を大切にしています。グループライン(現在70名)での情報交換も行なっています。

コロナ禍の影響はありますか?

社会が余裕をなくすなかで、子どもたちがより一層ストレスをため込んでいます。子どもたちは学校だけでなく様々な環境の中で悩みを抱えています。

不登校の原因は一つではありません。何よりも子どもたちの気持ちに寄り添ってほしい。つらければ学校を休ませるなど子どもの安心と安全確保を最優先に。死を選ばせない社会にと願っています。

親や地域にできることは?

ひきこもりも不登校も孤立しがちです。まずは子どもの「ありのまま」を受け止めてほしいですね。「その人らしさ」を尊重し合えることで、お互いにSOSも出しやすい地域社会になるのではないのでしょうか。

その地で生きていくために、誰もが参加しやすく、その人にとって居心地のよい「居場所」がたくさんあればいいなと思っています。

(広報部会 谷岡智子)

不登校を考える ひなぎくの会
不登校や学校へ行き渋る子どもをもつ保護者の会です。月1回、ふくまりんで茶話会を開催。



【問合せ】
090・8399・0656(大石)
詳細はコチラ